

5年

内容項目 親切・思いやり

主題名 困った人の身になって



教材名 「くずれ落ちただんボール箱」

(授業日：12月3日)

導入

親切にしたいけれど、親切にできなかったことはありますか。

ある12人(恥ずかしかった。勇気がでなかった。) ない19人

展開

困っている人を目の前にしたとき、「わたし」はどんな思いだろう。

- 大丈夫かな。
- 手伝う。
- 一人でやっていたら大変そう。



「いいえ、いいんです・・・。」と言った時のわたしは、どんな思いだろう。

- 助けなければ良かった。
- おばあさんに喜んでもらえた。
- おばあさんに心配をかけたくない。
- 親切にすることで男の子が迷子にならずに見つかって良かった。
- 困ったときは、お互い様。
- 店の人に注意されたことが嫌だった。

お店の人に誤解されたままだったとしても、「わたし」は親切にしたいと思いますか。

- 助ける。
- また怒られたらと思うと勇気がでない。
- 親切にすることは間違っていないから、親切にする。

親切にするとは、何だろう。

- 困っている人を助ける。
- お礼を言われなくても助ける。
- どんな人にも優しくする。
- 人のことを思いやって助ける。

終末



Handwritten notes on a piece of paper, including the title '親切' (Kindness) and several lines of text.